

OSG通信

CONTENTS

- 1 OSG Global Challenge
- 3 株主の皆様へ
- 6 特集:世界で成長を続けるOSG
- 7 財務データ
- 10 会社概要/株式の状況



オーエスジー株式会社

証券コード 6136

THE NEXT STAGE

当グループでは、中期経営計画「The Next Stage 17」(2017年11月期から2020年11月期まで)を策定し、 持続的な成長と中長期的な企業価値向上を目指しています。

工具を通じたユーザーとのコミュニケーションと世界のグローバルネットワークをさらに強化し、 長期目標である「世界トップの穴加工用切削工具メーカー」の実現に邁進していきます。

基本戦略

大手ユーザー戦略

- 自動車産業に注力
- 航空機産業を自動車産業に次ぐ柱とする
- 成長分野の新規大手ユーザー開拓

How?

常にユーザーに寄り添い ニーズにあった工具と 加工方法を提案する。

- 納期対応力とコスト競争力の両立
- テクニカルセンターの拡充
- M&A (買収企業とのシナジー最大化)

カタログ品戦略

● 一般機械加工業や金型産業など、 世界中のより多くのお客様へ

How?

コストパフォーマンスに優れた 工具をタイムリーに提供し、 お客様の生産性向上に貢献する。

- 超硬のラインナップ拡充
- 流通組織 A-Club を世界中で展開
- 在庫政策と物流体制のさらなる強化

中期目標 2020年11月期

長期ビジョン

世界トップの 穴加工用切削工具 メーカー

_{売上高} 1,500 億円

主力製品の世界シェア

No.1

〈タップ、エンドミル、ドリル、転造工具〉

営業利益

300億円

営業利益率

20%

営業利益率20%に向けて

量産効果

- 地域セグメント別Aブランドの マーケティング
- 新生産管理システムの導入

高付加価値化

- 最先端コーティング品の採用
- 徹底した顧客ニーズへの対応

グループ内のシナジー強化

- コア技術の迅速な世界展開
- グループ製品のグローバル販売

shaping your dreams

お客様の夢をカタチに

株主の皆様へ



販路拡大を 多角的に推進し、 過去最高の売上高を 更新しました

代表取締役社長兼 CEO 石川 則男

財務 ハイライト





当期(2016年12月1日~2017年11月30日)の 経営環境と業績について教えてください。

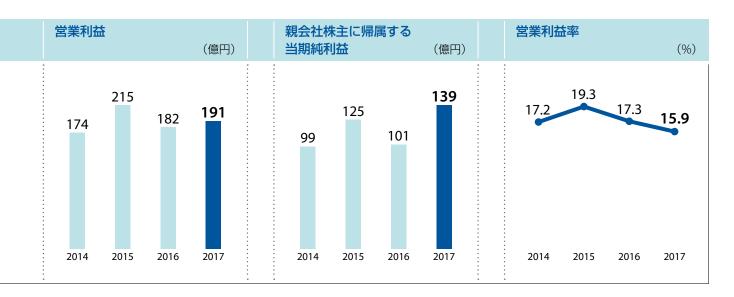
Ouestion '

当社を取り巻く経営環境は、日本及び欧州を中心とした 先進国経済は堅調だったほか、中国をはじめとした新興国 経済も回復基調が持続しました。当社グループにおいては、 主要ユーザーである自動車関連産業向け及び航空機関連産 業向け需要はともに堅調に推移し、販売網や物流拠点の拡 充を継続的に図るとともに、超硬製品の生産能力の増強及 び主力のタップ製造の自動化に努めました。以上の結果、 売上高は1,201億9千8百万円(前年同期比13.9%増)、営業 利益は191億3千7百万円(同4.9%増)、経常利益は191億4 千4百万円(同7.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 は139億9千3百万円(同38.1%増)となりました。海外売上 高比率はM&Aによる欧州・アフリカセグメントでの外部売 上高増加等により57.6%(前期55.3%)と増加しました。

中期経営計画「The Next Stage 17」の 進捗状況について説明いただけますか。

Ouestion 2

中期経営計画「The Next Stage 17」の基本戦略として、お客様の加工ニーズをくみ取り最適な工具と加工方法を提案する「大手ユーザー戦略」と、販売しやすい魅力的な製品を取り揃えお客様の生産性向上に貢献する「カタログ品戦略」を掲げています。当期は、近年のM&Aによる販路拡大と大手ユーザー開拓のために世界各地に設置しているテクニカルセンターを活用した販路拡大、加えて自動車産業、航空機産業における難削材加工用の新技術を使った販路拡大の3つの販路拡大を多角的に推進してきました。一方生産面では、工場のスマートライン化により、製品のアウトプットを着実に向上させることができました。中期経営目標の売上高1,500億円に向けて、事業基盤をしっかりと整備できた1年だったと考えています。



では、来期の業績見通しについては、どのようにお考えですか。

Question

世界の切削工具需要は、2017年12月時点でも高水準を維持しております。このような中、潤滑性・耐摩耗性に優れたデュアライズコーティングを施した超硬防振型エンドミル「AE-VMS」や高い耐久性を実現するイージアスコーティングを施した超硬フラットドリル「ADF」、2018年3月発売の1パスで高品位なめねじ加工を可能にするワンレボリューションスレッドミル「AT-1」など、オーエスジーの高付加価値製品群を通じて、自動車産業向けや航空機産業向けを中心に高精度かつ高能率な加工を提案し、今まで以上にお客様の期待に応えてまいります。

当期の連結業績は、売上高1,300億円、営業利益220億円、 経常利益220億円、親会社株主に帰属する当期純利益135億 円を計画しています。

株主の皆様へメッセージをお願いします。

Question 4

当社は株主の皆様への利益配分を重要な経営課題の1つとして認識しており、連結ベースでの配当性向30%以上を目処として、キャッシュ・フローや財務状況などを総合的に勘案して配当を実施させていただくことを基本方針としております。当期末の配当は、1株あたり25円に、中間と合わせた年間配当は、1株あたり46円とさせていただきました。

2018年オーエスジーは創立80周年を迎えます。私たちは、これまでお客様との工具を通じたコミュニケーションを世界中で深め、地球規模で成長を続けてきました。これからもお客様の夢をカタチにし、モノづくり産業の発展と豊かな未来の実現に挑み続けてまいります。株主の皆様には、これからも変わらぬご支援とご理解を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。





航空機産業へ、新たなアプローチを!

Close up!

フランス

SMOC Industries (フランス)を新たなメンバーに迎え、 航空機産業向け事業の拡大に注力します

オーエスジーは、中期経営計画で「航空機産業を自動車産業に次ぐ顧客産業の柱とする」という目標を掲げ、航空機産業への販路拡大に向け積極的に取り組んでいます。

2017年9月に、航空機の主要パーツであるエンジンの加工工具の製造・販売事業を手掛けるSMOC Industries (フランス南東部に拠点)をグループ傘下に迎え入れました。これにより、オーエスジーは世界各地にある航空機のエンジンメーカーに対し、エンジン加工用工具の提案機会を増やすなど、今まで参入の難しかった航空機のエンジン加工ビジネスへ挑戦していきます。同時にSMOC Industries がこれまで培ってきた豊富な知識・経験・技術を生かし、航空機産業の発展へ寄与できるよう、グループー丸となって取り組んでまいります。



「PARIS AIR SHOW IでのSMOCのブース

SMOCの会社概要

会社名	SMOC INDUSTRIES S.A.S.
所在地	フランス
設立	1996年
資本金	227,760 (EURO)
従業員数	100名





SMOCの外観

財務データ

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前期末 16年11月30日現在	当期末 17年11月30日現在	増減額
資産の部			
流動資産			
現金及び現金同等物	16,555	19,598	3,043
定期預金	1,448	1,606	157
受取手形及び売掛金	20,758	23,961	3,203
棚卸資産	31,691	34,850	3,159
繰延税金資産	1,926	1,786	△140
その他	2,980	2,505	△474
貸倒引当金	△191	△240	△48
流動資産合計	75,168	84,069	8,900
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物	18,588	20,178	1,590
機械装置及び運搬具	28,877	30,891	2,014
工具、器具及び備品	2,077	2,260	182
土地	14,830	15,102	271
建設仮勘定	2,019	1,187	△831
その他	1	1	△0
有形固定資産合計	66,395	69,622	3,227
無形固定資産			
のれん	2,658	3,517	859
その他	829	784	△45
無形固定資産合計	3,488	4,301	813
投資その他の資産			
投資有価証券	6,633	5,119	△1,514
出資金	1,562	920	△642
その他	3,285	3,066	△218
貸倒引当金	△452	△387	65
投資その他の 資産合計	11,028	8,718	△2,310
固定資産合計	80,912	82,642	1,730
資産合計	156,081	166,712	10,631

	前期末	当期末	増減額
	16年11月30日現在	17年11月30日現在	- HWADA
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	4,618	5,325	706
短期借入金	8,000	1,909	△6,091
1年内返済予定の	401	421	^ 70
長期借入金	491	421	△70
未払費用	6,365	7,200	835
未払法人税等	1,436	3,458	2,022
その他	4,560	3,510	△1,050
流動負債合計	25,474	21,826	△3,647
固定負債			
転換社債型	14050	2.450	. 11 700
新株予約権付社債	14,850	3,150	△11,700
長期借入金	10,163	10,844	681
繰延税金負債	1,350	1,242	△107
その他	1,183	1,254	70
固定負債合計	27,547	16,491	△11,056
負債合計	53,021	38,318	△14,703
純資産の部			
株主資本			
資本金	10,404	11,954	1,550
資本剰余金	12,090	13,492	1,402
利益剰余金	81,840	90,308	8,467
自己株式	△10,967	△1,229	9,737
株主資本合計	93,368	114,526	21,157
その他の包括利益累計額			
その他有価証券	2,267	2,019	△248
評価差額金	۷,۷۵/	2,019	△∠40
繰延ヘッジ損益	△0	△0	0
為替換算調整勘定	△3,419	△735	2,684
その他の包括利益	△1,152	1,283	2,436
累計額合計	△1,132	1,203	2,430
新株予約権	13	13	-
非支配株主持分	10,829	12,570	1,740
純資産合計	103,059	128,394	25,334
負債純資産合計	156,081	166,712	10,631

(単位:百万円)



連結損益計算書

(単位:百万円)

사#미

キャッシュ・フロー	計算
	15 1
営業活動による	

(単位:百万円)

	前期	当期	
	15年12月1日~ 16年11月30日	16年12月1日~ 17年11月30日	増減額
売上高	105,561	120,198	14,637
売上原価	59,179	69,711	10,532
売上総利益	46,382	50,486	4,104
販売費及び一般管理費	28,135	31,349	3,213
営業利益	18,246	19,137	890
営業外収益			
受取利息及び配当金	342	313	△28
為替差益	_	276	276
その他	725	584	△141
営業外収益合計	1,067	1,174	107
営業外費用			
支払利息	119	129	10
売上割引	659	715	56
為替差損	357	_	△357
その他	365	322	△43
営業外費用合計	1,501	1,167	△333
経常利益	17,813	19,144	1,331
特別利益			
固定資産売却益	_	321	321
投資有価証券売却益	_	1,887	1,887
特別利益合計	_	2,209	2,209
特別損失			
のれん償却額	_	266	266
役員退職慰労金	1 0 4 2	# • • •	A 1 O 12
及び弔慰金	1,043	_	△1,043
特別損失合計	1,043	266	△776
税金等調整前	16,769	21,086	4,317
当期純利益			
法人税、住民税 及び事業税	4,980	6,533	1,552
法人税等調整額	531	△266	△797
法人税等合計	5,512	6,267	755
当期純利益	11,257	14,819	3,561
非支配株主に帰属する		025	A 207
当期純利益	1,122	825	△297
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,134	13,993	3,858
1株当たり親会社株主に 帰属する当期純利益	110.59	153.70	43.11

	前期 15年12月1日~ 16年11月30日	当期 16年12月1日~ 17年11月30日	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	16,333	20,820	4,486
投資活動による キャッシュ・フロー	△16,843	△7,566	9,277
財務活動による キャッシュ・フロー	△778	△11,137	△10,359
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△1,917	540	2,458
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△3,204	2,658	5,863
現金及び現金同等物の 期首残高	19,402	16,555	△2,847
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	357	300	△57
非連結子会社との 合併に伴う現金及び 現金同等物の増加額	-	84	84
現金及び現金同等物の 期末残高	16,555	19,598	3,043

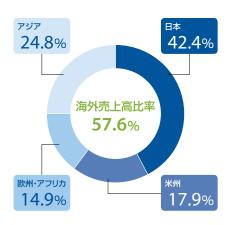
連結セグメント情報

製品別売上高

	前期 15年12月1日~ 16年11月30日	当期 16年12月1日~ 17年11月30日	増減額
精密工具 切削工具			
ねじ切り工具	33,948	38,175	4,226
ミーリングカッター	24,837	27,090	2,252
その他切削工具	26,709	31,662	4,953
切削工具合計	85,495	96,929	11,433
転造工具	9,443	10,218	775
測定工具	1,478	1,625	147
精密工具合計	96,417	108,773	12,355
その他	9,143	11,424	2,281
合計	105,561	120,198	14,637

地域別売上構成比

(単位:百万円)



所在地別セグメント業績

(単位:百万円)

	前期 15年12月1日~ 16年11月30日	当期 16年12月1日~ 17年11月30日	増減額	当期の営業概況
日本 売上高 営業利益 営業利益率	65,708 9,529 14.5%	70,477 10,817 15.4%	4,768 1,288	主要ユーザーである自動車関連産業向けを中心に需要は拡大しました。輸出需要も中国の回復を中心に総じて堅調となり、売上高、営業利益ともに前期と比較して増加しました。
米州 売上高 営業利益 営業利益率	19,644 2,471 12.6%	21,643 2,851 13.2%	1,999 380	主要市場の北米では、航空機関連産業向けは引き続き底堅く推移し、メキシコ・ブラジルでは自動車関連産業向けが好調に推移したことにより、前期と比較して増収増益となりました。
欧州・アフリカ 売上高 営業利益 営業利益率	12,315 1,079 8.8%	18,282 1,194 6.5%	5,967 114	自動車、航空機産業向けが好調で業績は順調に推移しました。既存組織の売上増加に加えて、M&Aによる売上が増加したことにより増収となりました。
アジア 売上高 営業利益 営業利益率	27,533 4,734 17.2%	31,102 4,688 15.1%	3,569 △46	アジアセグメント全体では、主力のタップを中心に売上が増加したことにより前期と比較して増収となりましたが、韓国での労務費の一時金計上の影響により営業利益は減少しました。

会社概要/株式の状況 (2017年11月30日現在)

会社概要

商 号 オーエスジー株式会社 **OSG** Corporation

本 社 愛知県豊川市本野ケ原三丁目22番地

設 立 1938年3月26日

本 金 119億54百万円

員 連結6,611名 単独1,812名

事 業 内 容 切削工具·転造工具·測定工具·工作機械· 機械部品の製造販売、工具の輸入販売

員(2018年2月17日現在)

代表取締役社長兼CFO 石川 則男 (最高経営責任者) 取締役(監査等委員) 大沢 吾平 取締役(監査等委員) 中川 威雄* 取締役(監査等委員) 大森 宏幸* 取締役(監査等委員) 小野 喬四朗* 取締役(監査等委員) 佳之* 榊 取締役(監査等委員) 高橋 明人* 務 執 行 役 員 大沢 伸朗 務 埶 行 役 昌 大沢 二朗 務 埶 行 役 員 大沢 秀朗 行 役 竹牛 光志 務 埶. 埶. 行 役 マイク グランサム 上 埶. 行 役 彦坂 光義 上 行 役 埶. 米田 能崇 執 行 役 員 大野 博尺 執 行 役 員 ジェフリー テナント 執 行 役 員 澤田 和久 執 行 役 員 富吉 剛弘 行 員 俊弘 執 役 久留 行 彸 給木 康司 埶 執 行 彸 大橋 英之 行 彸 杉原 健也 埶 行 員 執 役 承鎮

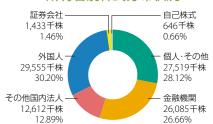
株式の状況

発行可能株式総数 200,000,000株

発行済株式総数 97,853,340株

株主総数 8.097名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	所有株式数(千株)所有株式数比率(%)
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー	6,287	6.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,028	4.14
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,844	3.95
オーエスジーエージェント会	3,054	3.14
オーエスジー持株会	2,467	2.54
公益財団法人大澤科学技術振興財団	2,293	2.36
野村信託銀行株式会社(投信口)	2,225	2.29
株式会社三井住友銀行	2,100	2.16
トヨタ自動車株式会社	2,100	2.16
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	1,905	1.96

(注) 1. 所有株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。 2. 所有株式数比率は自己株式を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度毎年12月1日から翌年11月30日まで 定時株主総会 毎年2月開催

日 定時株主総会・期末配当 毎年11月30日 中間配当 毎年5月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 郵 便 物 送 付 先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)電話0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で

行っております。

告 方 法 電子公告によります。ただし事故その他やむを得ない事由により電子 公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載いたします。 https://www.osg.co.jp/about_us/ir/kessan/

单元株式数 100株

上場金融商品取引所 東京·名古屋両取引所

証券コード6136

^{*}取締役のうち、中川威雄、大森宏幸、小野喬四朗、榊佳之、高橋明人の 各氏は社外取締役であります。

OSG TODAY!



再研磨事業の拡大

工具のリユースを手がける青山製作所では、

6年間で売上高を2.2倍へ

オーエスジーの再研磨事業の一翼を担う青山製作所。同社では、再研磨した工具が「新品同様」であることはもちろんのこと、徹底した納期管理でメーカー各社の信頼を高め続けてきました。メーカー各社の工具再研磨需要は、ここ数年増え続けており、同社の売上高も6年間で2.2倍へ拡大しています。2017年11月には、過去最高の売上高を更新するなど、更なる事業規模の拡張を視野に入れ、今後も再研磨設備の増強を進めていきます。



青山製作所外観(オーエスジーアカデミー内)

物流でもお客様の利便性を向上

3PL稼働から1年半、

物流改革の成果を報告します

世界物流を視野に入れたロジスティクス東京が稼働してから1年半。物流の外部委託3PL (third party logistics) 体制を導入したことで、コストを抑えつつ、世界中のお客様のニーズに迅速に対応できる物流体制を構築しました。現在は、日によってバラツキのあった発送件数が平準化されたほか、発送可能日数が以前の240日から310日へ70日も増えたことで発送量が増加されるなど、オーエスジーの業績に大きく寄与しています。



ロジスティクス東京外観



オーエスジー株式会社

〒442-8543 愛知県豊川市本野ケ原3-22 TEL:0533-82-1111 FAX:0533-82-1131 https://www.osg.co.jp/



